

2023年度 同志社大学大学院 司法研究科

前期日程入学試験問題 法律科目試験

(憲 法)

第1問 (配点: 50点)

人事官3名で構成される合議制の機関である人事院は、一般職の国家公務員のための人事行政を担当する機関であり、国家公務員の採用試験や、国家公務員の給与を民間に準拠した適正なものにするための給与勧告等を業務として行っている。

人事院は、このような業務を行うに際し、内閣の直接の指揮命令を受けず、独立してその職権を行使するとされている。また、人事官は国会の同意を得て内閣により任命されるが、罷免事由は限定されている。

人事院の合憲性について論じなさい。

第2問 (配点: 50点)

抽象的権利とはなにか。その意味を説明した上で、ある権利を抽象的権利と解することの適否について、具体例を挙げながら論じなさい。